

平成 29 年度 第 2 回 にいがた交通戦略推進会議 質疑概要

<新潟市を取り巻く状況と交通課題について>

発言骨子	要旨	回答
戦略プランのまとめ方	○資料 3～4 をそのまま新たな戦略プランとして整理するのか、それともさらに資料内容を深掘りしてプランを策定するのか。 課題が提示されているが、現行プランに基づく事業評価を行わなければ、課題解決につながらないのではないか。	○現行プランの目標を達成できなかった要因等を見極めながら計画として取りまとめていく。基本的な施策は、今後、この場で協議していきたい。資料内容はできる範囲で深掘りしていく。
モードの考え方	○資料 2 のタクシーと自動車間の新しいモードも想定する意図はなにか。	○全国の事例を踏まえ、バスやタクシーで支えられない場所については、その地域で支えていく方法を検討するといった趣旨である。
モードの考え方	○バス、電車に加え、タクシーや新しいモードも公共交通に含まれるのか。	○バス、電車に加え、タクシーや新しいモードも公共交通として検討する。
モードの考え方	○バリアフリーや多言語対応の観点から、ユニバーサルタクシーを推奨しているため、自治体からも支援をお願いしたい。	～意見として頂戴いたしました～
人の動き	○自動車とバスが増えているとのことだが、増加した人はバスにシフトする前は何を利用していたのか。	○資料を精査し、お示しする。
人の動き	○高齢者のトリップが増加しているが、今後高齢者人口が増加すれば、全体のトリップも増加するのか。	
事後評価	○「万代島ルート整備で道路の機能分担に寄与した」との記載があるが、整備中のため表現を修正したほうがよい。	○修正する。
事後評価	○新潟市が注力した事業について、もっと市民にアピールした方がよい。	～意見として頂戴いたしました～
事後評価	○交通戦略プランにぶらさがる生活交通改善プランも見直すのか。	○生活交通改善プランの評価には至らないが、中身について、戦略プランの見直しと並行して議論していく。

＜新潟市が目指す交通の将来像について＞

発言骨子	要旨	回答
拠点性	○拠点性の強化というキーワードが抽象的でわかりにくい。	○空港や新幹線、高速道路等の広域交通を活用しながら、国内外からの交流人口の拡大につなげたいと考えている。
拠点性	○全国の中で新潟の拠点性が低下していると感じており、交流人口の増加を見据えて議論していく必要がある。将来像のキーワードとしては「拠点性」と「賑わい」はセットで考える必要がある。	～意見として頂戴いたしました～
回遊性の向上	○中心部は BRT が運行されているうえ、自転車通行空間も整備され、すでに回遊性が高いと考えているが、回遊性の向上とは何をイメージしているのか。	○既存道路の再構築や水辺を活用し、おのずと歩きたくなるような施策立案が必要であると考えている。
役割分担	○公共交通の担い手不足という課題もあるため、モード毎・地域毎の役割分担を考慮したほうがよいと思う。	○皆さまから情報をいただきながら、議論を重ねていきたいと考えている。
役割分担	○モード選択について、早めに検討していきたい。大きなバスの車両を入らせているが、地域によっては乗車密度が2人を切る路線もある。住民ニーズも踏まえながら、地域によってはバスではなく乗合タクシー等の導入を検討したほうがよいと思う。	
マイカーからの転換	○ハード、ソフトの両面から、マイカーからの脱却を進めるべきではないか。	
施策のメリハリ	○財政状況が厳しい中、都市部と郊外部などで予算にメリハリをつけ、施策を検討する必要があるのではないか。	～意見として頂戴いたしました～
ターゲット	○市民向けの生活交通と来訪者向けの交通は全く異なることから、双方の視点を持つことが必要。	○双方の視点を持って、進めていきたい。
意見の反映	○若い世代の意見を取り入れるとの記載があるが、市外からの来訪者も含め、様々な人の意見を反映できるとよい。	～意見として頂戴いたしました～

発言骨子	要旨	回答
新技術等の反映	○今後10年を見据えるのであれば、シェアサイクルやカーシェア、自動運転などの動向も含めて検討したほうがよいのでは。	～意見として頂戴いたしました～
公共交通	○「自動車」という表現はバスやタクシーも含まれるため。「自家用車」や「マイカー」などのほうがよいのでは。	○修正する。
公共交通	○新潟市全域の網形成計画を検討していくにあたり、既存の公共交通もあるため、キーワードとして「公共交通の利便性」に「公共交通の再構築」を加えてはどうか。	○キーワードに追加する。
自転車	○自転車に関しては、いかに利用してもらおうかといったソフト面を含めた施策を検討したほうがよい。	～意見として頂戴いたしました～
道路整備	○道路の管理費が増えているという記載がある一方、道路整備を進めていくという記載もあり、矛盾している。	○必要な道路は整備しなくてはならないほか、維持管理も重要であることからバランスをとりながら進めていく。
道路整備	○今後は大規模な道路整備は難しいことを踏まえた中での、検討が必要と考える。	～意見として頂戴いたしました～
道路整備	○現在のキーワードから、道路整備を連想させるものがないため、追加してほしい。	○キーワードに追加する。
計画の見直し	○今後新潟市の交通は大きく変化すると考えられるが、計画策定後の状況変化等に合わせた計画の変更は可能か。	○環境が大きく変化する場合については、変更する必要があると認識している。
関連事業の推進	○立地適正化計画や新潟駅の連続立体交差事業など現在進行中の様々な計画や事業が一体的に機能するようにしてほしい。また、市民へのアナウンスが足りないと感じる。	～意見として頂戴いたしました～
関連事業の推進	○公共交通の再構築について、立地適正化計画を意識した中での計画策定が必要ではないか。	○まちづくりと連動した議論を進めていく。